

認定こども園

遊んで学ぶ 学んで育つ

～小さな冒険はじめよう～

帯広の森幼稚園



園長便り

令和2年度 No.11 [2020年9月24日発行]

園長：今野隆雄

運動活動(体育活動)の集大成!!

『ガンバリマンの日』

9月11日(金)は、予定していた『ガンバリマンの日』です。天候は、やる気満々の子ども達の味方をしてくれて、“暑くもなく寒くもなく”の丁度いい気温。風もなく絶好の運動日和です。開会式では、「ガンバリマンのうた」を声高らかに唄い、準備体操として「アンパンマン体操」で体をほぐし、いよいよ競技開始。



年中学年競技『ビッグウェーブ』

1学期から練習を重ねてきた大縄跳びと平均台。メインでもある縄跳びでは、大波小波から10回跳びに挑戦。この新しい取り組みに挑戦しながら、お友だちと認め合う楽しさをたっぷり味わって最後まであきらめないで挑戦し、会場の年少さん、年長さんからの応援コールを背に受けて、どの子も元気よく、意欲的に挑戦し、ゴールを目指して頑張っていました。



年少学年競技『きんぎょがにげた』

年少組の挑戦遊び。長いトンネルをくぐり抜け、両足ジャンプで障害物にタッチしてゴール。やったね、できたという喜びの笑みを満面にうかべ、ニコニコ顔でどの子もゴールしてくれました。



年長学年競技『やればできる!』

何と言っても最後は本園最高学年の年長さんの学年競技。

3m越えの長い竹を登りきる挑戦遊び。黄色から緑、緑から青、青から赤へと上を目指し、自分でも目標を決めて日々練習してきました。一人一人の力を発揮して頂点目指して頑張ります。

会場のお友だちから「ガッバレコール」がかかり、どの子も今まで練習してきた成果を出そうとガンバリの真剣勝負でした。

下学年の子ども達は、年長さんになった時を思い浮かべて、今から楽しみにしているようでした。



一人一人の子ども達が、思う存分、力いっぱい、持っている運動能力を余すところなく発揮した『ガンバリマンの日』貴重な1日でした。

一学期の終わりからこの日まで、「新型コロナウイルス」に負けないで、それを乗り越えてきた、皆さん一人一人のエネルギーをこれからの日常の「保育」「教育」活動に活かして行ってほしいと思います。又、この子ども達の活動を日々応援し、支えて頂いた父母の皆様のご協力・ご支援に心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

